

2018年10月26日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

野村ホールディングス、中国CICおよび日系金融機関各社による 日中産業協力ファンド設立に向けた戦略的提携に関する覚書の締結について

野村ホールディングス株式会社(代表執行役社長 グループCEO:永井浩二、以下「当社」)は、本日、中国投資有限責任公司(China Investment Corporation、以下「CIC」)および日系の金融機関(株式会社大和証券グループ本社、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ、株式会社みずほフィナンシャルグループおよび株式会社三井住友フィナンシャルグループ。以下「日系金融機関各社」)との間で、日中産業協力ファンド(以下「本ファンド」)設立に向けた戦略的提携に関する覚書(以下「本覚書」)を締結しましたので、以下のとおりお知らせします。

1. 本覚書の概要

本ファンドは、主に、中国市場への進出を希求する日本企業のほか、中国系企業および第三国企業への投資を通じて、日中間の貿易や投資協力の深化を実現することを目的として設立されます。本覚書では、当社およびCICが他の日系金融機関各社と共同して、本ファンドの運営を行う会社(以下「ファンド運営会社」)を設立すること、および本ファンド設立の検討にあたっての基本方針その他の必要な事項を規定しています。

ファンド運営会社や本ファンドの設立は、今後の検討に基づく最終的な合意内容を定めた最終契約、ならびに日本および中国を含む各国の関係当局による許認可や合意各社の監督機関による承認等を前提としており、本覚書に記載されている事項以外に、現時点で決定した事項はありません。

2. 今後の見通し

現時点で本覚書が当社の連結業績に与える影響は未定ですが、重要な影響を与えることが判明した場合には、速やかに開示します。

以上